

平成28年度 ふくしまから はじめよう。学力向上のための  
「つなぐ教育」推進事業の推進地域の取組

拠点校名	いわき市立植田東中学校
推進協力校名	いわき市立汐見が丘小学校

地域ぐるみで「確かな学力向上」を目指して

【 取組の内容 】

1. 課題の共有化

「全国学力・学習状況調査」や「福島県学力調査」等の結果を分析し、事業推進校それぞれの課題を明確にし共有化を図った。浮かび上がった課題は、次の5点である。

- ① 授業のさらなる質的改善を図ること。
- ② 家庭生活のリズムの中に、学習時間を位置付けること。
- ③ 食事や睡眠などを適切にとる習慣を身に付けること。
- ④ TVやゲーム、携帯電話、パソコンなどの使用はルールを決めること。
- ⑤ 読書を楽しむ習慣を身に付けること。



2. つなぐ教育（連携）の取り組み

(1) 学校と学校の連携

① 小・中学校授業研究会の実施

<概要>

ア 小学校 ⇒ 18授業実施、中学校 ⇒ 26授業実施（指導訪問授業も含む）

イ 研究協議は行わない。原則、管理職が指導助言にあたる。参観者は、気づいたことを付箋にメモして授業者へ提出する。

ウ 中学校は指導主事の来校を要請し、授業者とマンツーマンで反省会を開催し、指導助言をいただき、実効性を高める。

② 「家庭学習がんばり週間」の実施

<概要>

植田東中学校の中間・期末テスト等の期間に合わせて、汐見が丘小学校でもこの期間を「家庭学習がんばり週間」として位置付け、望ましい学習習慣・生活習慣の確立に努める。

★実施内容

ア 学習時間の目安 ⇒ 学年×15分 イ 家庭学習内容 ⇒ 宿題・自主学習

③ 「学びのプラン」「学習の手引き」の作成

<概要>

小・中学校双方の現職教育部、生徒指導部の担当教員による話し合いを年2回行った。「学びのプラン」「学習の手引き」の原案を持ち寄り、意見交換の後、内容を決定した。 ⇒ 1月中旬、小・中学校児童生徒の全家庭に配布済み。

(2) 学校と家庭の連携

① 「ノーメディアデー」の実施

<概要>

ア 毎月23日（読書の日）を「ノーメディアデー」の日とし、10月より実施する。（汐見が丘小学校と同一日）

イ テレビやケータイ・スマホ・ゲームの時間をなくしたり、番組の取捨選択によりテレビ視聴等の時間を減らしたりする。 ⇒ チャレンジ目標の設定

ウ ノーメディアデーには、家庭での読書のすすめを積極的に行っていく。

② 朝食について見直そう週間運動の実施

<実施状況（中学校）>

	第1回	第2回
朝食摂取率	97.7	95.3

<食べ方アンケート 一部抜粋>

	第1回	第2回
① 朝食に野菜を食べた生徒数	65.4	63.0
② 朝食に汁物を食べた生徒数	76.3	78.0

<結果>

- ・ 数値からは、目に見える変容は確認できないが、本運動を実施することで、家庭との連携が深まり、望ましい生活習慣の確立につながっている。（保護者感想より）

(3) 学校と地域の連携

① 職場体験

<概要>

- ・ 事前に学校側から各事業所をお願いをするが、先方の都合で断られることもある。その際、事業所探しが始まるが、見つからないことも多々ある。そのような現状について、公民館に相談したところ、植田公民館の職員の方に事業所探しの協力をいただいた。



② 教育講演会

<概要>

ア 期日 11月18日（金）15:00～16:00 イ 場所 植田小学校

ウ 講師 福島大学副学長 小沢 喜仁先生

エ 演題 「社会全体で子どもを育てる」～つなぐ教育の必要性～

<その他外部講師を招いた講演会・講習会>

「性教育講演会」、「いのちの教育講演会」、「着こなし講座」、「食育講演会」、「薬物乱用防止教室」、「不審者対応訓練」、「避難訓練」、「情報モラル講演会」、「心の教育講演会」、「AED講習会」

③ U15ベースボールワールドカップ2016inいわき

<概要>

「一校一国運動」…国際的スポーツ大会開催地の学校が、応援する国や地域を決め、当該国・地域の文化や言語を学習したり、当該国・地域の選手や子ども達と交流したりして、異文化理解を求めようとする活動。

ア ワールドクッキング教室 イ レセプション

ウ U-15応援（期日・場所）

- ・ 平成28年8月2日（火）13:30～ 試合開始

- ・ いわきグリーンスタジアム



【 成果と課題 】

- 教員の学習指導に関する評価ポイントが前年比9ポイント向上した。（学校評価より）
- 「9年間を見通しての学習の系統性を意識することができた。」「学習訓練の大切さをより意識することができた。」「小学校の丁寧かつきめ細かな指導に学ぶべきものを見出した。」等の感想が寄せられた。（授業参観者の感想より）
- ノーメディアデーを通して、子どもたちに家庭でのよりよい過ごし方についての意識が高まってきた。読書の量も少しずつ増えてきた。（保護者アンケートより）
- 「学びのプラン」「学びの手引き」を作成したままにすることなく、有効活用しなければならない。
- 次年度以降、「つなぐ教育」推進事業の指定が外れても、管理職のリーダーシップのもと、今年度の取り組みを継続・発展させ、学力向上につなげていかなければならない。

# 植田東中学校区の家庭・地域で共同実践

汐見が丘小学校と植田東中学校では、平成28年度、県教育委員会から「つなぐ教育事業」の指定を受け、小・中学校の連携を重視した取組を始めています。今年度以降、重点的に取り組むべき共同実践事項を各学校の職員で確認しました。この取組を充実させるためには、ご家庭や地域の方々のお力添えが必要です。9年間を見通した「知」・「徳」・「体」の調和の取れた子ども育成のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 知・徳・体の調和のとれた汐見が丘小学校と植田東中学校の子ども

### 知

#### ○ ムリ・ムダ・ムラのない勉強

- ・机の上は学習用具だけにしよう。
- ・決まった時間に机に向かおう。
- ・文字をていねいに書こう。
- ・本をたくさん読もう。



### 徳

#### ○ あいさつ・返事・くつぞろえ

- ・すすんであいさつをしよう。
- ・返事は、はっきりとしよう。
- ・身の回りを整理しよう。



### 体

#### ○ 早寝・早起き・朝ごはん

- ・生活のリズムを大切にしよう。
- ・毎日、朝ごはんを食べよう。
- ・テレビとゲーム、ケータイ・スマホは、ほどほどにしよう。



## 家庭学習の手引き

家庭学習を  
続けると

- 自分で学習するという大切な習慣が身につきます。
- 勉強したことが定着し、忘れにくくなります。
- 毎日の授業が、よく分かるようになります。

※ 中学校や高校受験など、将来に大きく役立つ**宝物**になります。

### ◆ まずは、規則正しい家庭生活から…

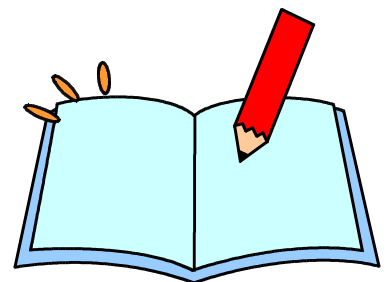
- 早寝・早起き
- テレビとゲームの時間は、家庭で話し合って決める。
- 朝トイレに行く。
- 朝ご飯をきちんと食べる。
- 自分で時間割や勉強道具をそろえる
- 家の手伝いを毎日する。



### ◆ 規則正しい生活ができれば…


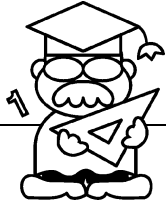


#### 家庭学習を習慣にさせるためのポイント

- はじめる時間は、自分で決めて守る。
- 家に帰ったら、早めに宿題をする。
- テレビは消す。
- 机の上をきれいにしてから始める。
- 姿勢をよくして学習する。
- 毎日（目安：学年×15分）行う。



◆ 習慣化させる秘訣は親の一言です。「やったの?」「やったよ」だけでは、なかなか習慣化が  
困れません。忙しい中大変ですが、ちょっと時間をとって、ノートを見てあげて、「たくさんでき  
たね」「きれいに書けたね」の言葉かけを根気強く続けていくことが大切です。

## 家庭学習のしかた

<p>音 読 暗 唱</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 口を大きく開けてはっきりと読む。</li> <li>○ すらすら読めるようにする。</li> <li>○ 会話文に気をつけて読む。(心をこめて読む)</li> <li>○ 詩や物語の一部を暗記して声に出して言う。</li> </ul> 
<p>漢字の練習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書やドリルをよく見て書く</li> <li>○ 字も形や書き順、送りがなに気をつけて練習する。</li> <li>○ まちがった字・わからなかった字を中心に練習する。</li> </ul> 
<p>算数の学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ かけ算やわり算が正しく計算できるように何度も練習する。</li> <li>○ 答えがある問題は自分でまるつけをする。(まちがったものはもう一度やる。)</li> <li>○ 定規を使ってきれいに書く。</li> <li>○ プリントやドリルなどを使って、色々な問題をとく。</li> </ul> 
<p>自主学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日記 ○ 読書 ○ 教科書の視写 ○ 意味調べ ○ 問題集</li> <li>○ 百マス計算 ○ 楽器やなわとびなどの練習</li> <li>○ 教科書やテストの問題をまたやってみる</li> <li>○ 教科書の大事なところに赤線を引いたりノートにまとめたりする。</li> <li>○ 調べ学習をする。</li> </ul> <p>(学校で勉強したことに関係すること・自分で興味を持ったこと)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新聞を読む(感想や意見をまとめるのもよい)</li> <li>○ 詩などの暗唱(覚える)</li> <li>○ 読んだ物語のあらすじを書く。 など</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>明日の算数は・・・</p> </div> 

※ 学年が進むにつれて、自分ですることを決める**自主学習**を増やしていきます。

※ 自主学習で、**予習**ができるようになると、**学力がぐんと高まります。**

○ 国語では、習っていないところの音読をする。視写をする。漢字を練習する。あらすじをまとめる。感想文を書く。自分で問題を作って解く。など

○ 算数では、習っていないところの問題をノートに写してみる。解いてみる。など

**家庭学習で悩んだときは、気軽に担任にご相談ください。**



# 家庭学習の手引き

植田東中学校

## 学習のポイント

### □学習の計画

#### ○学習する場所を決めよう

- ・落ち着いて学習できる場所を決めよう。
- ・テレビを消す、スマホを預けるなど保護者に協力してもらおう。

#### ○学習する内容を決めよう

- ・まず、宿題をすませ、次に予習や復習に取り組んでみよう。



### □時間の使い方

#### ○少しの「くふう」と「がまん」で、まずは毎日30分と決めて、宿題をしよう

- ・毎日続けるようにしよう。慣れたら時間を増やしていこう。
- ・自分が一番集中して学習できる時間を見つけよう。
- ・テレビの時間、ゲームの時間を少しけずってみよう。
- ・ゆとりのある休日には、学習時間を少し多めにとろう。

### □宿題の仕方

#### ○その日のうちにすませよう

- ・分からないときには本や辞書などで調べ、それでも分からないときには先生にたずねよう。
- ・教科書やワークの問題を自分の力で解けるようになるまで、何度も練習しよう。

## ここから始める簡単学習メニュー

### □音 読

- ・今日学習したことや今度学習する教科書のページを、声に出して読んでみよう。

### □本文のたしかめ

- ・教科書の本文の中で、興味を持ったり大切だと思ったりした文章をノートに写してみよう。

### □漢字練習、計算練習、単語練習

- ・新出の漢字や語句、学習したけど読み書きが定着していない漢字や語句をノートに書き写し、その意味・用法などを調べてみよう。
- ・数学では、基本的な計算問題を解いて、自信をつけよう。
- ・英語の単語練習を繰り返ししよう。

### □まちがい直し

- ・テストやプリントでまちがえた問題を、教科書やノートを見ながら、もう一度解いてみよう。
- ・分からないことは、そのままにせず、早めに先生にたずねよう。